

家庭学習の手引き

R 8 年度版



1. はじめに	P. 1
2. 家庭学習のねらい	P. 2
3. 家庭学習について	P. 2
4. 家庭学習のポイント	P. 3～4
5. 各教科の勉強方法	P. 5～6
6. めざせ！家庭学習の達人	P. 7～8
7. 学力を伸ばすノート（プリント）づくり	P. 9～13
8. みどりの森ノートについて	P. 14～15
9. 家庭学習の例	P. 16～17
10. 家庭学習時間のめやす	P. 18
11. おわりに	P. 18

〔学校教育目標〕

郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する生徒の育成

（ ）年（ ）組（ ）番 名前（ ）

1. はじめに ～ 家庭学習の大切さ ～

(1) 中学生の頃は . . .

中学・高校は、人生の中でも「思春期」といわれ、自我（自分は〇〇したい）が芽生える時期です。また、他者と自分を比較して客観的に物事をみたり、他人からどう見られているかがとても気になったりする頃であります。

また学習についていえば、小学生までは宿題をしていれば、ある程度学力が定着していたかもしれませんが。しかし、中学生になると自主的に学習に取り組む生徒と、そうでない生徒の間に学力の差が広がってきます。

そこで、時間をうまく活用して、部活動等と両立しながら家庭学習を計画的にできるよう、家庭でも励ましや支援が大切になります。

(2) 立石中の生徒に求められている力

- ①自分が立てた目標に向かって最後までやり抜く力
 - ②自分を振り返り、良かった点や問題点を見つける力
 - ③自分の考えを表現し、他者との意思疎通を図る力
- ※これらの力は「非認知能力」といいます。

(3) 家庭での3つの実践 ～ 小郡の子どもの共育10の実践より ～

- ①規則正しい生活習慣をつけましょう。まず「早寝、早起き、朝ご飯」です。
- ②家庭での楽しいだんらんは、子どもたちにとって何よりも大切です。
- ③家庭での役割やルールを決めましょう。とくにスマートフォンについては、家庭でのルールを決め、守るようご指導ください。

2. 家庭学習のねらい

立石中学校では、様々な取組を通して子どもたちの学力の向上を図っています。
 また家庭との連携を進めることにより、その効果を何倍にも高めたいと考えています。
 つきましては、家庭学習を通して、子どもたちが「自ら学ぶ習慣」を身につけるよう、
 家庭でもご協力いただければ幸いです。

3. 家庭学習（6月期末考査にむけた取組）について ～

6月に行われる期末考査にむけた家庭学習の計画づくりにつきましては、
 (5月になりましたら) 以下のように生徒に説明する予定です。

(1) 期末考査にむけて、右下のような家庭学習の計画表を作ります。

- ①教科を1～2つ決めて目標点を決めよう！
- ②毎日勉強する目標時間を決めよう！

【家庭学習計画表(例)】

(2) 家庭学習では、1日の終わりを振り返りましょう。

- ①計画通り(時間・目標)勉強できたか？
- ②睡眠と朝食は、しっかりとれたか？

※保護者の方にチェックしてもらいましょう。

(3) 期末考査前には、5つの教科から宿題を出します。

- ①基礎・基本から出題しています。
- ②宿題の中から、期末考査に出題します。

※宿題には「確認チェック」の欄を設けています。

【宿題の例: 1年数学】

本校では、生徒自身がこの家庭学習の手引きを活用しながら、テスト前以外にも毎日机に向かう習慣を身につけさせたいと考えています。

なお、家庭学習が終わったら、次の日の準備をするように伝えております。

かていがくしゅう 4. 家庭学習のポイント

いえ べんきょう じこく き
(1) 家で勉強する時刻を決めよう。



まいにち おな じこく はじ つづ
毎日なるべく同じ時刻に始めましょう。それを続け、
しゅうかん べんきょう らく
習慣になると勉強することが楽になります。

(2) まず、サクセスシートで1日を振り返ろう。

じゆぎょう ことば
授業の学習内容とポイントを、キーワード（大切な言葉）を
つか
使ってまとめましょう。

しゅくだい す
(3) 次に、「宿題」を済ませよう。

しゅくだい なお
宿題は、授業のやり直しになっています。



もり きょうみ かんしん ふかほり
(4) みどりの森ノートを使って、興味・関心を深掘しよう。

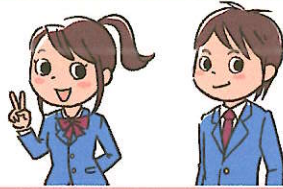
ふだんは、テスト勉強以外でも OK イラストや写真を張っても OK
自分の夢や目標を実現できるように、自主学習を楽しもう！

※まずは1日10分からはじめよう！ 無理なく、
あきらめずに毎日続けることで、学力はアップします！

復習すると、学校で
学んだことが、自分の
力になります。

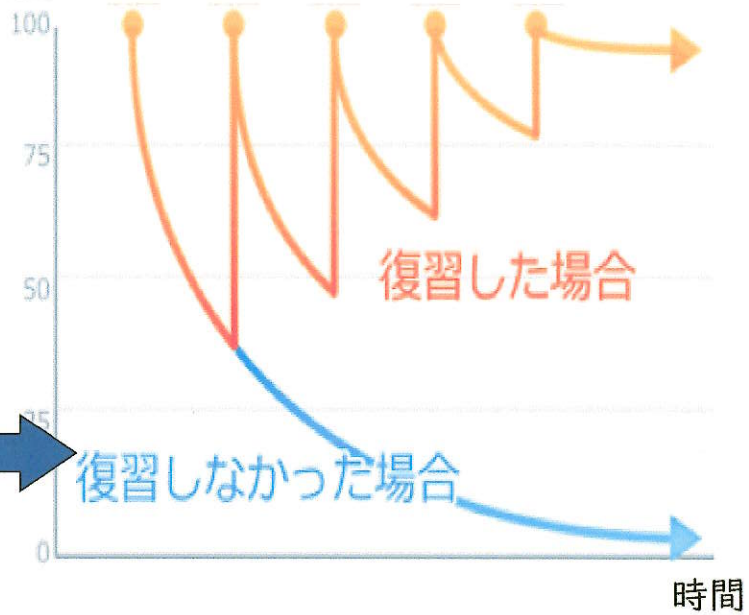
復習しよう！

○復習しないと、すぐ
忘れちゃいます！



定着率

サクセスシートや家庭学習



予習をすると、授業が
たのしくなります。

予習をしよう！

○疑問をもって、明日
の授業にのぞもう！

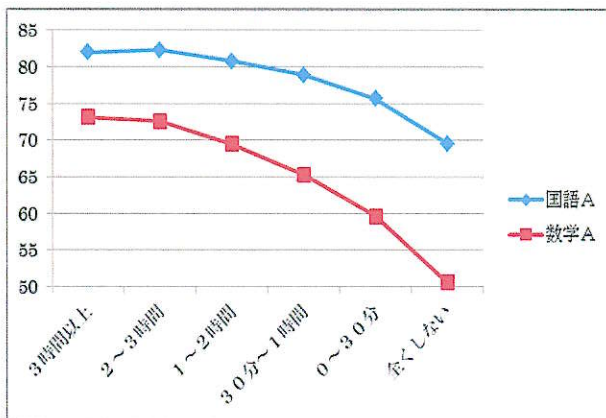
家庭学習を続けると、集中して
学習できるようになります。

計画表を作ろう！

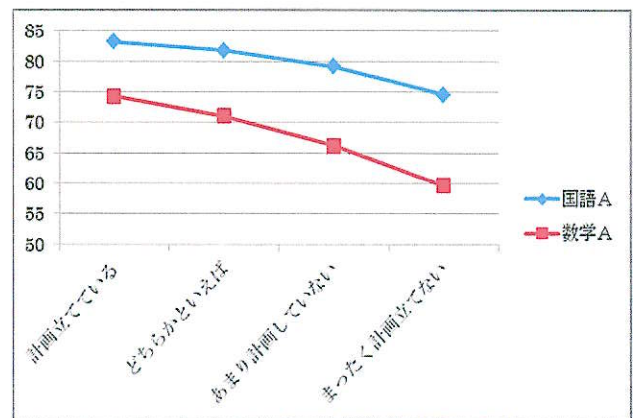
- 勉強時間を決める。
- 生活リズムを整える。
- 目標をもって努力する。

※全国学力・学習状況調査の結果にも出ています！

①1日の家庭学習と学力



②家庭学習の計画と学力



かく 5. 各教科の勉強方法

立石中学校



国語

- 教科書を繰り返し音読して、内容をつかもう。
- 新出漢字や読めない漢字、意味の分からない単語は辞書を使って調べる習慣をつけよう。
- 授業で使ったプリントやワークを整理し、授業を振り返ろう。
- その日に学習した漢字、語句などを繰り返し書いて覚えよう。
- 小説や物語、新聞を読んで、様々な人の生き方にふれよう。

社会

- 教科書の本文を、声に出して3回読もう。
- 新しく学んだ用語（キーワード）の意味を調べて理解しよう。
- 地図帳をそばに置いて、地名や位置を確認しよう。
- 新聞やテレビのニュースで、世の中の動きに関心をもとう。
- 教科書に出てくる資料や絵、グラフに目を通そう。
- ノートやプリント、ワークを3回くらい繰り返そう。

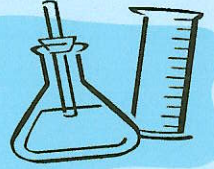


数学

- 教科書や学習プリントを見直し、学習した内容を振り返ろう。
- 教科書やワークの問題を解いて、答え合わせをしよう。
(間違えた問題を大切にしよう。印をつけておこう。)
- 計算問題は継続的に、みどりの森ノートや計算ノートをやろう。
- 数学で学習したことで、毎日の生活につながることを見つけよう。

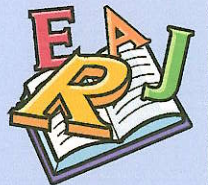
理科

- 理科ノートや学習プリントを見直し、整理しよう。
 - 教科書の重要語句と観察・実験方法、結果を見直そう。
 - 授業で学習したところのワークをやってみよう。
- できなかった問題は、何度もやり直そう。
- 新聞やTVで科学に関する話題や番組に関心をもとう。



英語

- 英単語をノートに何度も書いて覚えよう。そして覚えられたかテストしてみよう。できなかったら、再度練習しよう。
- 語句は例文を使って、英文で覚えよう。
- 教科書の本文や日本語に訳された文章を声に出して読もう。



その他の取組

- クラス合唱に取り組んだり、色々な曲を聴いたり演奏したりすることで、好きな音楽の幅を広げよう。
- 美術館、展覧会に出掛け、アートに触れよう。
- 自分の命を大切にし健康でたくましい心と体をつくろう。
- 食生活に関心をもち、健康によい食習慣を身につけよう。
- 新しい生活様式を活かしながら、地域の行事やボランティア活動に参加して、地域の人とのかかわりを深めよう。



6. めざせ！ 家庭学習の達人！

達人になるための Q & A ～ 中学生の疑問に答えます！ ～

勉強する気になれない中学生の中には、「どうして勉強する必要があるの？」や、

「勉強って役に立つのかな？」という疑問をもつ人もいます。

そこで、そのよう疑問に立石中学校の先生たちが答えます。

中学生の疑問（1）

テストの問題の文章がなかなか理解できません。



「問題を読んでも意味が分からない」といいますが、

実際には、問題を「見た」だけで十分「読んでいない」場合が多いようです。

そこで必要なポイントは、文章は『体と頭を使って読もう！』です。

①はっきり声に出して、最低3回は音読しよう。（体）

②読みながら大切な所はチェックしたり、書き出したりしよう。（頭）

中学生の疑問（2）

社会を学ぶと、どんなことに役立つの？



社会科では、「なぜ、九州地方は観光業が盛んなのか」

「なぜ、豊臣秀吉は、検地を行ったのか」「なぜ、三権分立の仕組みが作られたのか」など、

人の営みや考え方について学びます。そのことが、今後私たちが生きていく

社会をどのようなものにしていくのかへのヒントとなるはずですよ。

中学生の疑問 (3)



毎日の生活で方程式や関数は、どんなこと
利用できるの？ + や - ができれば十分かなあ。

例えば関数の単元では、自分が読みとった情報をもとに、将来のことを予想し、
計画を立て、準備できる力をつけています。

このとき、必要な基礎・基本の1つが、丁寧に速く、正確に計算する力です。

中学生の疑問 (4)

英単語を覚えても、すぐに忘れてしまって…。

英語は、将来どんな時に必要になってきますか？



福岡でも、観光やビジネスの面でアジアを中心とした海外の人たちとの交流に
ついて、ニュースでよく見かけるようになりました。

また、日本で学んだり働いたりする海外の人たちも増えてきています。

そんなとき英語は、私たちが海外の人たちと情報や考えを伝えあうために大切な
手段の1つとなります。

さらにインターネットなどの情報通信は、今後一層普及し、

私たちの生活になくてはならないものとなるでしょう。



ルールやマナーを守りながら、コツコツ家庭学習を続けてみて下さい。

7. 学力を伸ばすノート（学習プリント）づくり

(1) 国語のノートづくり

家庭学習では、「教科書の本文の理解」と「新出漢字・重要語句等の理解」の2つに分かれます。

*新出漢字

音訓・送りがな・意味・使い方を調べ、余裕がある人は類義語・対義語なども書き出しましょう。

*重要語句

語句の意味は、必ず辞書を引きましょう。複数の意味を持つものが多いので、教科書における文中の意味に合うものを確認しましょう。

*教科書の本文の読み取り・まとめ

授業中に先生がくり返し説明した重要点を聞き漏らさず、色ペンを使ったり、□で囲ったりして強調しておきましょう。

※ノートの例

The notebook page shows a lesson on '舞臺' (Stage) and '雑木林' (Scrubland). The text includes phrases like '小さな手袋', '出会ったときの登壇人物の様子をとらえよう', and '不思議で何かひきつらくなるような林'. Annotations include 'おぼあさん', '小柄', '髪も顔もまっ白', '黒い瞳', '妖精', '純粋(じゆん)', '木', '木立は意外とまばら', '木の葉や雑草のせい', 'うさぎとして人を寄せつけない外観', and '林の奥へつながらる小道'. A callout box on the left says: '授業中、説明された重要事項をメモしよう。' (During class, take notes on important points explained). A callout box on the right says: '授業プリントのように、みどりの森ノートにも線を引き、自分で調べた内容を書きましょう。' (Like the lesson print, draw lines in the green forest notebook and write down content you've researched yourself). A callout box at the bottom right says: '意味の分からない語句は、書き出して辞書で意味を調べよう。' (For words you don't understand, write them out and look up the meaning in a dictionary). A green pencil is shown on the right side of the page.

(2) 社会のノートづくり

社会科は、地理・歴史・公民の三分野に分かれています。そこで、それぞれの分野ごとにノートを分けて用意しましょう。ただしノートのとり方は共通しています。

*黒板を写すだけではNO！

社会科は板書される内容が多くなりますが、ただ書き写すだけでなく重要と思った事項を強調できるように工夫してノートに書き写すようにしましょう。また、板書されなかった内容（先生が口頭で伝えた豆知識など）も書き加えましょう。

*まとめてノートづくり

説明された内容は、短い文章にまとめて書きましょう。ドラドラと長い文章で書いていくことは、時間もかかるし、後から見直したときに分かりづらいです。

*復習用スペースをつくろう

この手引きの4ページで紹介したように、一度記憶しても、20分後には42%、1時間後には56%、そして1日後には、なんと74%を忘れてしまうそうです。

ですから社会科の場合「忘れる前に復習しておく」ことが効率的な学習法であり、2~3日後までに復習することが重要です。そこで、ノートを読み返し要点チェックしながら、重要事項を再度書き留めておくことが必要です。

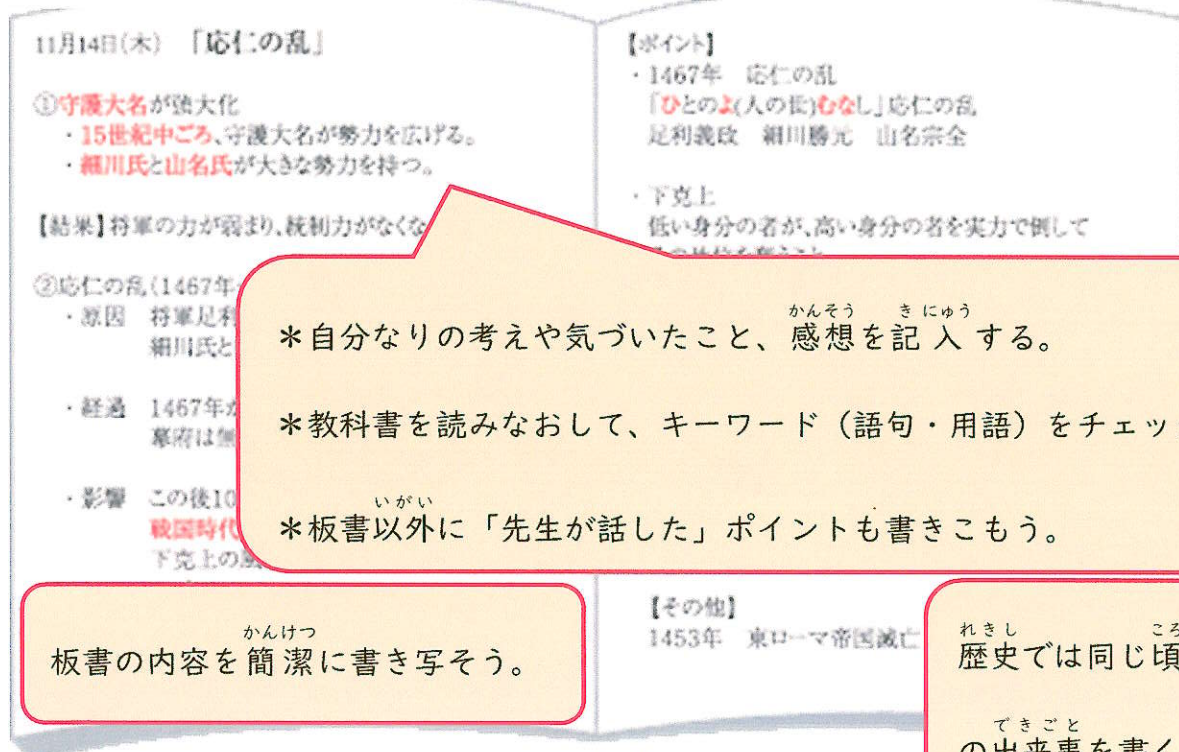
*ノートは受験まで活用しよう

一般にテストの成績がよい人ほど、自分のノートを充分に活用している傾向があります。なぜならノートを見れば、「要点はどこか、関連事項はどれか、用語の意味や内容は何か」など、テストの前にあらためて考えたり調べたりする必要がないからです。社会科のノートを「自分だけのオリジナル参考書」にできるかどうかで、テストの成績は大きく変わってくると考えてください。

※ノートの例

左ページ 授業の内容

右ページ 復習やプリントを貼る



(3) 数学のノートづくり

*自分の気づいたことや意見をノートに書いておこう！

数学では計算して答えを出すだけでなく、文章を読みとって「なぜそうなるか」という理由を考えたり、理由を文章で説明する（証明する）勉強が増えてきます。

*数学のノートに赤ペンが必要アイテム！

つまり、「解答（こたえ）が合っていたからよし！」で終わってはいけません。

先生の説明と自分の解き方を比べて書き残したりする工夫が必要です。

そこで、間違ったときに「消しゴムを使って答えを消す」ことは、やめましょう。

「どこで間違えたのか」がわかるように、赤ペンで書きこんでおくことが大切です。

※ノート（学習プリント）の例

学習プリント 第2章 連立方程式 【連立方程式】P.42 例3

めあて 連立方程式の解き方を考えよう。

授業のポイント（板書されたことや先生が説明した内容）を書いておこう。

①-②

$$\begin{array}{r} 4x + y = 550 \\ +) 2x + y = 290 \\ \hline 2x = 260 \\ x = 130 \end{array}$$

文字を1つ減らせば1年で学んだ方程式になるね

$$\begin{array}{l} A=B \\ \rightarrow C=D \\ A-C=B-D \end{array}$$

この結果、 $x=130$ より、 y 個の値段は 130 円

上の計算では、2つの方程式の左辺同士、右辺同士をひくことで消す。すでに解き方を知っているだけの

とちゅう
途中式は、丁寧に書いて残しておこう。

【問2】①の式と②の式をそれぞれ代入して y の値を求め、求めた値を比べよう。

①の式

$$\begin{array}{l} 4x + y = 550 \\ 4 \times 130 + y = 550 \\ 520 + y = 550 \\ y = 550 - 520 \\ y = 30 \end{array}$$

②の式

$$\begin{array}{l} 2x + y = 290 \\ 2 \times 130 + y = 290 \\ 260 + y = 290 \\ y = 290 - 260 \\ y = 30 \end{array}$$

宿題の問題で気づいたことは、記入しよう！

それぞれのボール1個の重さを、連立方程式で求めます

次の問いに答えなさい。

(1) どの数量を x 、 y で表せばよいですか。

(2) x 、 y を使った連立方程式をつくりなさい。

(3) それぞれのボール1個の重さを求めなさい。

(1) テニスボール1個を x g、

$$\begin{array}{l} \textcircled{1} \textcircled{2} + \textcircled{3} \textcircled{4} = 600 \\ \textcircled{2} \textcircled{3} + \textcircled{4} = 300 \end{array}$$

自分の考えや途中の

計算を消さない！

まちがえたところは、

赤ペンで書きこもう。

確認めする。計算ミスしていないか確認しよう!!

$$\begin{array}{l} x = 30 \\ y = 180 \\ 2 \times 30 + 3 \times 180 \\ = 60 + 540 \\ = 600 \\ 4 \times 30 + 180 \\ = 120 + 180 \\ = 300 \end{array}$$

各ボールの重さを確認しよう!!

A, テニスボール1個 30g
Y, テニスボール1個 180g

$$\begin{array}{l} 2x = 600 - 540 \\ 2x = 60 \\ \div 2 \\ x = 30 \end{array}$$

(4) 理科のノートづくり

*ノートは見開きで1ページと考える

実験をとまなう単元や分野を学習するときには、左右のページを1セットと考えるといいでしょう。このとき、実験の目的や手順、注意事項はもちろん、実験結果の予想やその考察、まとめなど「どこに何を書くか」ということを意識しておく、後から見直したときにポイントがよくわかるノートになります。

*色ペンの使い方に注意!

授業の内容や実験の様子を書き写すときには、「後から書き加える」ことが多いので、大事な内容は前後の行を空けたり、わざと大きめの字で書いたりするなどの工夫をしましょう。また、内容の重要度を区別できるように、「青字は先生が説明した重要項目、赤字はテスト対策の強調ポイント」等と使い分けましょう。

*定期テスト対策に利用

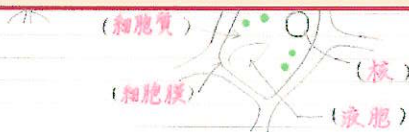
少し応用的ですが、「初めからテスト対策に使う」という前提で、ノートを作ると効果的です。先生が説明した内容を、一問一答式に書き残しておく、テスト対策に大きく役立ちます。

左ページ 授業の内容

※ノートの例

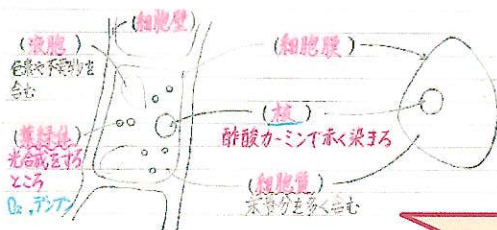
右ページ 復習やプリントを貼る

板書を写すときは、前後の行を空けておこう。あとから書き加えができるよ!



②a 植物細胞と動物細胞

①植物細胞 例: 胡瓜の皮
②動物細胞 例: ヒトの口内粘膜



ポイント ①植物細胞の方が動物細胞よりも(液胞)がある
②動物細胞にはあるもの
・葉緑体
・液胞
・細胞壁

実験課題 (テーマ) いろいろな細胞の観察
～植物と動物の細胞のちがいを観察してみよう

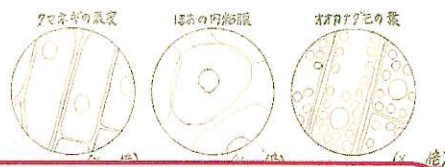
■実験の手順・方法■

家庭学習で、プリントを使ってもう一度ノートにまとめてみよう。

(2) (酢酸カーミン) 溶液を数滴たらし、染色した細胞をスケッチする

■実験の結果・考察■

(1) 染色液で染色した後の細胞をスケッチする(細胞2〜3個を研い)



テスト対策として、キーワードは色を変えて、強調しておこう。

(5) 英語のノートづくり

*英単語はかたまりで覚える

おんせつ
音節 (母音を中心としたまとまりで、ほとんどの辞書は音節ごとに区切られています) で区切り、発音と一緒に単語を頭に入れ書き写すのです。音節には re (再び、やり直す) や un (否定・反対) など、音節そのものに意味がある場合もあり、それらを利用すると、より覚えやすくなるでしょう。

なお、単語練習をする時は、

○声を出して言いながら書く○文章の形で (意味や使い方を理解して) 練習する

○一日の練習は短時間で、回数をふやす

などの工夫をしましょう。

*英語の語順通りに理解しようと努力する

英語と日本語の大きな違いの一つは「語順」です。簡単な文は、日本語になおさず、英語の語順のまま理解しましょう。

英語の授業では、ほぼ毎時間「新出単語」や「重要構文」が出てきます。

こうした新しい単語や文章は、教科書に印をつけるだけでなく、必ずノートにも書き出しておきましょう。定期的にノートを見直しながらしっかり覚えているかどうかを点検する

習慣をつけることで、英語の成績は飛躍的にアップするものです。

※ノートの例

単語は、右のはしまで、しっかりと書きましょう。

He is my brother.

We are from Ogori.

This dog was small last year.

Emi and Mike were in Sapporo yesterday.

It was sunny last Sunday.

It was rainy yesterday.

It is cloudy today.

Keito was writing a letter.

We were running in the park.

Im Im Im Im Im Im Im Im Im Im Im Im

Ben Ben Ben Ben Ben Ben Ben Ben Ben Ben Ben

oh oh oh oh oh oh oh oh oh oh oh oh oh oh oh

Bob Bob Bob Bob Bob Bob Bob Bob Bob Bob Bob

student student student student

shy shy shy shy shy shy shy shy shy shy

firefighter firefighter firefighter

friendly friendly friendly friendly

the the the the the the the the the the the

Carol Carol Carol Carol Carol Carol

Sherry Sherry Sherry Sherry Sherry

Kent Kent Kent Kent Kent Kent Kent

aren't aren't aren't aren't aren't aren't

授業で習ったポイントや、教科書本文の

大切なところも書いてまとめましょう。

8. みどりの森（自主学習）ノートについて

手引きのP.3「家庭学習のポイント」で説明したように、家庭学習では「みどりの森ノート（自主学習用ノートのことです）」を使いましょう。

(1) みどりの森ノートのねらい

①自宅学習の【習慣をつける】ことです。

中学校では、定期考査ていきこうさが学期がっきに1～2回あります。この定期考査は、テストの範囲はんいが広く、2～3日の家庭学習では十分ではありません。

そこで、テストに向けては、毎日計画的に学習する必要があります。

みなさんは、みどりの森ノートに取り組むことで、毎日家庭学習する習慣しゅうかんが身につみき、結果学習時間が増え、テストの準備ととのが整ととのいます。

②自分で【何を学習するのか】決める力をつけることです。

「いま自分がやるべきなのは、どの教科の、どんな内容の勉強なのか」考えながら、みどりの森ノートを使って家庭学習しましょう。

定期考査前以外の時は、自分が興味・関心きょうみがあることを深掘りかんしんするのもOKです。

- 大好きなK-POPケイ ポップの曲を歌おう（歌詞かしと意味を書きこむ）
- 家庭科で学んだ「肉じゃが」にチャレンジ（レシピを調べて書きこむ P.16）
- 将来は Cキャビンアテンダント A になりたいので、「どのような方法があるのか」
「どんな力を身につつけておくべきか」調べてまとめよう
- 大好きな動物のイラストを描かいて、みんなに紹介しょうかいしよう

(2) みどりの森ノートを使うときのポイント

①まず、学習のめあてを最初にかきましょう。

「何を学習するのか」自分で^{えら}選び、^{けってい}決定しましょう。これが大切です。

②さいごに、学習で気づいたことをかきましょう。

「へえ、そういうことなんだ」「今まで知らなかったなあ」など、学習して気づいたことを^{きろく}記録しましょう。これは^{きおく}記憶の^{ていちゃく}定着にとって、とても良い方法です。

③みどりの森ノートを楽しみましょう。

みどりの森ノートをすすめることで、「大好きなことや得意なこと」を増やしてください。また、新しい「大好きなことや得意なこと」に出会ってほしいと願っています。

人は「^{かんが}自分で^{えら}考え、^{けってい}選び、^{しょうらいてき}決定する」ことで、将来的に夢や目標を達成するために何が必要かを考えられるようになります。そして、夢や目標を達成するために、必要なことをやるための計画を立てることができるようにもなります。

みどりの森ノートを続けていくと、みなさんは、ノートをパラパラとページをめくってみるだけで、きっと「(わたしは)こんなに努力したんだ」と自分の努力の成果を実感できるようになるはずです。

毎日コツコツと自分なりに^{くふう}工夫をして勉強をした

という^{まんぞくかん}満足感や達成感を味わうことも、

みどりの森ノートの良さです。

なお1年間で3冊仕上げた人には、

賞状を渡し表彰します。

— 15 —



9. 家庭学習ノート例 (1) サクセスシート・みどりの森ノート

サクセスシート「**学習内容とポイント、キーワード**」には、学習内容をキーワード（授業で学んだ大切な言葉）を使って、短く文章を作りましょう。文章には、授業中にあなたの**意見・感想**（感じたことや気づいたこと）を加えて書く**と効果的**（記憶に長く残る）です。

1時間目	英語
学習内容とポイント、キーワード	
英語の授業で、日本とニュージーランドの朝食メニューの違いを学びました。家庭学習で、他の国も調べてみたいです。	

そこで、**みどりの森ノート**を使って、次のように深めることもできますよ。

英語の授業で、**様々な国によって食事が違うことを知りました。**

教科書の中に、朝食について紹介する写真が載っていたので、**興味を持ち**

ち、週末チャレンジで、フィリピンの朝食をインターネットで調べてみました。

フィリピンの定番の朝食メニューは、**〇〇(おかず)**、ガーリックライス(シナガッ

ク)、**卵(イトログ)**のセットで、**〇〇シログ**と呼ばれるそうです。

そこで、家で作ってみたら、家族にも

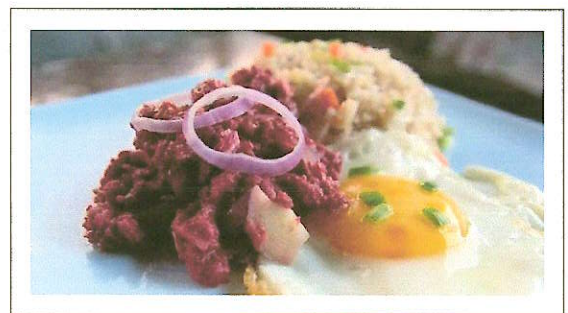
好評でしたので、スマホで撮ってみました。

家庭学習で気づいたこと

なんと、英語の学習から、朝食を調理することになりました。

まるで家庭科の「調理実習」みたいで、とても**楽しかった**です。学校の授業っ

て、**いろいろと他の教科にもつながっている**かもしれないなと思いました。



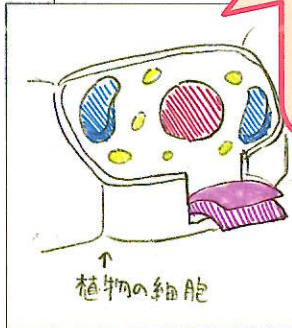
9. 家庭学習ノート例 (2) 中学生が書いたノートを紹介します

まず、自分で【学習のめあて】を決め、最初に書きましょう。

(めあて) 戦乱から全国統一へ、について復習しよう!

授業の内容と家庭学習で調べたことを、左のように、線で区分して整理するとテスト前の復習に役立ちますね。

イラストや図または表で説明することは、覚えた事を思い出すとてもよい工夫です。



作品名 (玉や玉や)
作者名 (歌川国芳)

「気づいたり、感じたりしたこと」を、「自分の言葉で、気持ちをこめて」書いておくと、印象に残り理解がさらに深まります。

😊 think と thing を間違えないようにしましょう

消化管 ^{消化} **大ケ** △間違いたくない



文字式の利用の 1109- が正しくありません。大変だったけど、書くことで覚えることができました。

※電池 **+**
→長い方が **+**極
短い方が **-**極

そこで大切なのが、「ノートには空白をつくる」ことです。後で書きこめます。また、見直す時にも効果的です。

家庭学習の最後には、

「学習で気づいたこと」
を書きましょう。

習で気づいたこと

文字や数字の書く場所をまろがえないうに、糸束がなくても、バランスをよく考え、書きたいです。

10. 家庭学習時間のめやす

1年生 60分 2年生 90分 3年生 120分

11. おわりに・・・ ～ ほごしゃ みなさま 保護者の皆様へ ～

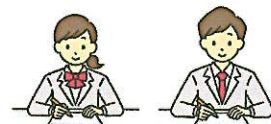
(1) 家庭でルールづくり

本日の授業を機会に、生徒と保護者の皆様で、家庭学習をふくめた【生活ルール

(スマートフォンの使い方を含む)】を話し合っただければと思います。

そして決められたルールが守れたら、ぜひお子さまをほめ認めてあげてください。

また、お子様の家庭学習の様子につきましては、サクセスシートを活用しておりますので、折に触れてご覧いただければと思います。



(2) みとめて (ほめて) 伸ばす

人はだれでも、ほめられるとうれしいものです。この気持ちは、子どもたちの自尊

感情 (自分が好きだ) や学習意欲 (努力してみよう) を高めます。

なお、【ほめ上手】になるポイント例は以下の通りです。

- ① 日ごろから良さを見つける
- ② 良かった点は、具体的にほめる
- ③ ほめるタイミングを逃さない
- ④ 結果だけでなく、過程を大切にする

(3) 家庭で「生活ルール」を話し合おう!

わが家のルールは、